

広報

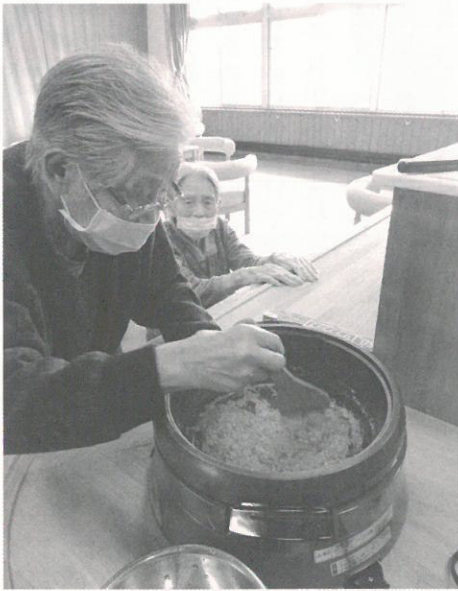
やすらぎ

No.80 平成29年5月15日発行

春

クセになるほろ苦さ

長い冬を越えてようやく陽の光を浴びることができた栄養豊富な土から、春の息吹きが次々に顔を出し始めた4月。ぶなの園では、施設周辺のバツケを摘んでバツケ味噌を作ろう!という季節感あふれる企画が実施されました。残念ながら計画した日の天候が悪く、バツケ摘みは職員が行ないましたが、調理には特養住民3名の参加がありました。まずはきれいに洗ってから下茹でし、ホットプレートを使って加熱しながら味付け。交流スペースでの調理でしたが、すぐに独特のいい香りが施設内に充満しておりました。味見は



この香り、絶妙なハーモニー

この香り、絶妙なハーモニー
クセになる美味だったようです。参加した藤原良子さんは「昔からの作り方と少し違ったけどおいしく出来上がった。来年もやりたい」と笑顔で話してくださいました。そうですね、来年もぜひ作りましょう!



「春」をいっぱい摘んできました

ほどほどにして、お楽しみは夕食の時間。やはりバツケ味噌にはあったかいご飯が欠かせません。皆さんにもお裾分けしながら味わった春のご馳走は、ほろ苦さがクセになる美味だったようです。参加した藤原良子さんは「昔からの作り方と少し違ったけどおいしく出来上がった。来年もやりたい」と笑顔で話してくださいました。そうですね、来年もぜひ作りましょう!

春

ワンちゃんと たわむれる

4月26日、職員が自宅で飼っているワンちゃんをぶなの園に招待し、利用者の皆さんとふれあっていたきました。かわいいワンちゃんを見ればきつと喜んでくれるというねらいは見事の中し、あちこち元気に走りまわるのを目で追いながら、頭をなでたり声をかけたり。その表情は小さな子どもを見かけた時と同じで、「あやー、めんこいごだよ」と目を細めておりました。そして、利用者の皆さんの笑顔を見ることができた私たち職員もハッピーな気持ちになった午後でした。



かわいくていつまでも見ていたい

社会福祉法人制度改革

社会福祉法人は今、大きな転換期にあります。平成29年4月施行の法改正により、これまで以上に地域社会に貢献していくこと、そして組織管理体制の強化及び運営の透明性確保が求められているのです。中でも特に大きく変わっているのが評議員の役割や位置付けです。やすらぎ会の評議員はこれまで定数が17名でした。それがこの4月から7名になり、任期はこれまでの倍の約4年間となります。さらに変わっているのが評議員会の権限で、法人運営に係る重要事項の議決機関として機能していくこととなります。理事会は執行機関として、評議員会に執行内容を諮りながら事業を運営していくかたちです。選任や解任が評議員選任・解任委員会という新たに設けられた機関によって行なわれることも大きな改正の一つです。新評議員の皆様には多大なご負担をおかけすることになります。やすらぎ会が地域福祉の中核的な役割を担うべく、ためにもご理解、ご協力をお願いいたします。また評議員を退任された皆様には心より感謝申し上げます。今後もお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

○やすらぎ会評議員

- 石井 弘光 様 (川 舟)
- 岩井 貞一 様 (貝 沢)
- 小林 厚志 様 (湯 本)
- 坂巻 潤子 様 (内 沢)
- 野中 孝勇 様 (川 舟)
- 深澤 久子 様 (太 田)
- 和泉 昭様 (飯 豊)

苦情や要望は 「ご遠慮なく！」

ご家族や地域からの苦情、要望などは、サービスの質を高めていくために非常に重要なものです。ご遠慮なく声をあげていただくために、やすらぎ会では苦情解決委員会を設置し、迅速かつ適切な受付、対応に努めております。また、特養をはじめとする各事業においては第三者評価委員会という機関を設け、利用者ご家族の目線でサービス評価、改善を行なっております。地域からも委員として下記の方々にご協力いただいておりますので、ご意見・ご要望等ございましたらお気軽にお伝えいただけます。

法人苦情解決委員

- 高橋 勝様 (太 田)
- 佐藤 りき子様 (新 町)
- 志賀久 満喜子様 (猿 橋)

任期 平成29年4月1日
～平成31年3月31日

特養第三者評価委員

- 高橋 勝様 (太 田)
- 佐々木 雪恵様 (太 田)
- 柿澤 知々子様 (鍵 沢)
- 白藤 誠一様 (包括支援センター)

任期 平成28年4月1日
～平成30年3月31日

在宅福祉課第三者評価委員

- 吉田 真理子様 (高 下)
- 高橋 千鶴子様 (長瀬野)
- 和泉 和子様 (太 田)
- 佐藤 りき子様 (新 町)
- 白藤 誠一様 (包括支援センター)

任期 平成29年4月1日
～平成31年3月31日

かたくりの園第三者評価委員

- 刈田 亨様 (内 沢)
- 高橋 義雄様 (分 沢)
- 志賀久 満喜子様 (猿 橋)
- 和泉 昭様 (飯 豊)
- 高橋 千賀子様 (川 舟)
- 柿澤 雄太様 (健康福祉課)

任期 平成29年4月1日
～平成31年3月31日

特養ぶなの園家族会 役員が改選されました



ぶなの園家族会
会長 高橋松榮 様

特養ぶなの園家族会総会が4月9日に開催され、活動報告及び今年度の計画などが話し合われました。家族会の皆様には、毎年環境整備や行事への参加など様々なご支援ご協力をいただき、私たち職員はもちろんです。役員の改選では佐々木信男様が会長を退任され、新会長に高橋松榮様(安ヶ沢)が選任されました。副会長には高橋和夫様(川舟)、菅原利明様(野々宿)が選任されております。

本州最後のお花見

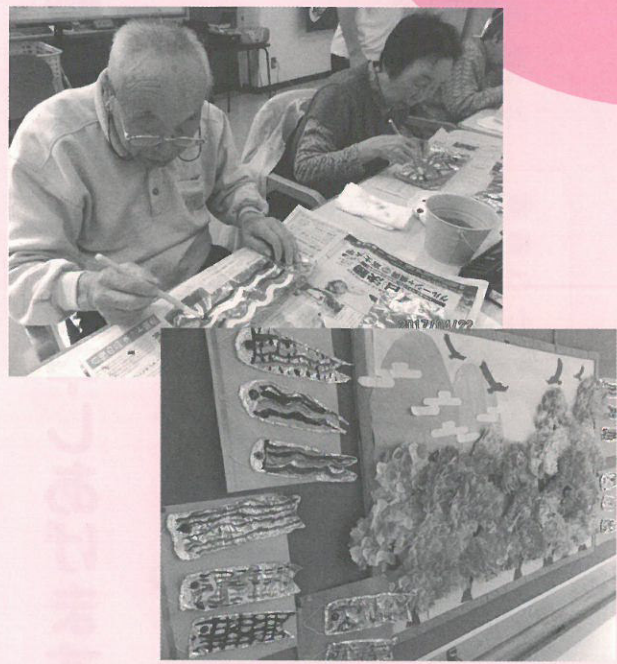
5月に入り、かたくりの園では、本州最後の花見をしにドライブへと出かけております。利用者の皆さんは、過ぎ行く春を惜しむかのように、綺麗に咲き誇る桜を眩しそうに眺めておりました。かたくりの園では、季節に合わせて、西和賀の景色が一番綺麗な場所を求めて、皆さんをご案内しております。出かけられた皆さんは、とても穏やかで満足げな表情で戻ってこられます。感想を伺うと、「一番綺麗なところを見せてもらった」と笑顔満開であります。皆さんの心にも沢山の華が咲くようにご案内いたします。



鯉のぼりキラキラ

デイサービスぶなの園

桜が咲くのを待ちわびながら、鯉のぼりの制作に取り組みました。室内でも時折、キラキラ輝いています。なんと今回はアルミホイルが鯉のぼりに変身。壁一面に色とりどりの個性あふれる鯉のぼりが元気良く泳いでいます。作った鯉のぼりを見ながら「たい焼きみでえだな」「食いたい、うめそっだ」と女子トークを弾ませています。デイサービスぶなの園の桜は一足早く満開になり利用者、職員、来客の方々を迎えています。



和賀川



施設長
平川 縫子

■あの「万里の長城」のごとく積もった雪もあつという間になくなり、西和賀にもようやく遅い春が来た■春を待ち焦がれていた私たちの一番の「ごちそう」は、なんといっても「ばっけ味噌」である。消えかかった雪の間から、薄茶色の頭を出した「フキノトウ」を摘んできて、手間暇かけて家々の味を出す。ばっけ味噌の香りと苦みは西和賀の春を凝縮した美味しさなのだ■あつあつご飯にばっけ味噌は定番の食べ方だが、私の従妹はピザに乗せて焼き、もてなしてくれた。「どぶろく」とのコラボも抜群で最高の夕食会になった■誰もが、柔軟な見方や考え方、話し方をするので対人関係が上手くいくことは解っている。特に年齢を経て解ることが多い。しかしながら、年齢を重ねるごとに頑固になり難くなる。どうもうまくいかないものだ。

あたたかい
善意
を頂戴し厚くお礼申しあげます

平成29年3月1日
～4月30日

【ご寄付】

- ・吉田一男様
- ・高橋松榮様

【ご寄贈】

- ・特養利用者ご家族様

【ボランティア等】

- ・佐々木エリ子様
- ・おはなしきらきら様
- ・佐々木文子様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・高橋セツ様

特養利用者の多くのご家族様より、バスタオル寄贈のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。



あしあと

法人の主な動き

- 【3月】
- 3日 おひなさまメニュー
 - 7日 出張理容
 - 8日 かたくりサロン事業
 - 14日 ラーメン屋台
 - 15日 広報やすらぎ発行
 - 16日 かたくりサロン事業
 - 17日 春の彼岸法要
 - 21日 評議員会
 - 23日 理事会
 - 24日 ホーム喫茶
 - 28日 かたくりサロン事業

- 【4月】
- 1日 開園記念弁当
 - 3日 辞令交付式
 - 4日 出張理容
 - 9日 特養家族懇談会
 - 12日 家族会総会
 - 12日 特養第三者評価委員会
 - 17日 かたくりサロン事業
 - 17日 法人苦情解決委員会
 - 20日 かたくりサロン事業
 - 25日 かたくりサロン事業
 - 26日 入所検討委員会

photo プラス1



平成29年度も気を引き締めて
～辞令交付式で宣誓する職員～

編集後記

自然の生命力を感じる季節を迎え、一方で明日何が起こるかかわらない不安な日々が続いています。危機感を持って生活することは大事。でも、今私たちが恐れている事態は、あつてはならないことです。どう備えればよいのかもわからないし……

やすらぎ会広報委員会

- 高橋 直美 為田眞太郎
- 佐々木 篤 佐々木愛子
- 高橋 涉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389